

令和6年第3回 大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和6年3月8日(金)	午後3時30分			
開催場所	403会議室				
会議出席状況	教育長	篠山 充	出席		
	委員	小林 朋子	出席	川上 聖子	出席
		深澤 道昭	出席	森 泉	出席
		渡邊 英憲	出席		
	事務局職員	教育部長	君島 敬	教育総務課長	羽石 剛
		学校教育課長	小室 和徳	生涯学習課長	岡 一弘
		文化振興課長	墨谷 薫	スポーツ振興課長	大島 実
		学校教育課指導主事	平山 洋介		
	書記	教育総務課	遠山 多恵	田中 智子	
	付議事項	○ 報告	件	〔報告第 号~第 号〕	
	○ 協議	1 件	〔協議第 12 号~第 号〕		
	○ 議案	3 件	〔議案第 6 号~第 8 号〕		

1 開 会 午後3時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 協議第12号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の一部を改正する訓令の制定について

日程第2 議案第6号 令和6年度大田原市教育行政基本方針について

日程第3 議案第7号 令和6年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認について

日程第4 議案第8号 令和6年度県費負担教職員人事異動の内申について

4 そ の 他

- ・侍塚古墳の樹木の伐採について
- ・小中学校卒業式について
- ・令和6年度大田原市教育委員会年間予定表について

5 閉 会 午後4時53分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

令和6年 第3回 大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和6年3月8日（金）午後3時30分から

- 教育長（篠山 充君） ただいまから令和6年第3回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- （会議録順次回覧）
- 教育長（篠山 充君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） 異議はないようでありますので、会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 本日付議いたします案件は、協議1件、議案3件であります。それでは日程に従い会議に入ります。
- 日程第1 協議第12号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の一部を改正する訓令の制定について を議題といたします。
- 詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- （質疑を行う）
- 教育長（篠山 充君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。お諮りいたします。
- 協議第12号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の一部を改正する訓令の制定について につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。
- 次に、日程第2 議案第6号 令和6年度大田原市教育行政基本方針について を議題といたします。
- 詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （説明を行う）
- 学校教育課長（小室和徳君） （説明を行う）
- 生涯学習課長（岡 一弘君） （説明を行う）
- スポーツ振興課長（大島 実君） （説明を行う）

- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（深澤道昭君） 特色ある学校づくりについて、英語に秀でた子どもを育てることに力を入れている学校があったと記憶していますが、最近の具体例があれば教えていただきたい。
- 学校教育課長（小室和徳君） 例えば須賀川小学校の英語教育など特筆することもあります。それ以外では、学校の規模に応じた高学年の教科担任制であったり、文化財や自然環境など地域力を活かした教育活動を実施している学校があったりします。具体例としては、羽田小学校では羽田沼の環境やハクチョウを教材として学ぶなどしております。
- 委員（深澤道昭君） ぜひ特色ある学校づくりを力を入れて進めていただきたい。
また、暴力行為、いじめ、不登校の予防についても力を入れて全校での対応をお願いしたいと思います。
- 委員（渡邊英憲君） スポーツ競技団体と連携し競技普及及び競技力向上を図るなど指導者の養成に努めるとのことですが、部活動の地域移行を鑑みても必要なことと思います。例えば私の子どもが那須陸上クラブに入っていたのですが、学校から配布された案内では誰がどのように運営している団体なのかが分かりづらい部分がありました。市教委からの案内、団体との連携についてどのような形になっているかを知りたく質問させていただきます。
- スポーツ振興課長（大島 実君） 今後の部活動地域移行を見据えて、スポーツ振興課としても重点目標と考えております。今のところ学校教育課が中心に検討しておりますが、教育委員会を挙げて取り組むべきと考えております。また、ここで記載しているのは、国体で開催しましたバドミントン競技を根付かせたいということがありまして、バドミントン協会と連携し競技の普及と競技力向上に努めてまいります。
- また、那須陸上クラブについてお答えいたします。那須陸上クラブは完全に民間の団体で、市は関与しておりません。判断の材料として、書類に「市の後援」という文言があるかないかだと思います。
- 那須陸上クラブは那須地区を母体とし小学校の先生方が中心となって指導していた団体で、今は一般の方も入って指導している民間クラブです。まったく関与していないと申しましたが、陸上競技場の使用料については減免させていただいております。
- 今後は、スポーツ協会だけでなくスポーツ協会の関与しない民間の団体が小学校中学校の部活動の受け皿になることが増えていくと思います。市が関わってバックアップする団体にとどまらなくなっていくと考えております。
- 委員（川上聖子君） 福祉施設では4月からBCPの計画作成と実施と訓練が義務付けられていますが、そのように災害に対する計画や方針についても盛り込んでいく必要が今後あると感じました。
また、家庭教育の支援について、コミュニティスクールを基盤とすると記載されていますが、コミュニティスクールについて具体的に聞かせていただけますか。

○教育部長（君島 敬君）

災害時の危機管理に関する計画等への盛り込みについてですが、市の危機管理課から直接学校に投げかけて学校単位で進めております。共通の形で来年度の計画には盛り込んでおりませんが、危機管理課との調整や必要な事項の集約をした上で計画として盛り込むべきものか精査し、次年度以降検討していきたいと思っております。令和6年度につきましては学校との調整期間としたいと思っておりますのでご理解いただければと思います。

○学校教育課長（小室和徳君）

学校運営協議会を設置している学校をコミュニティスクールといい、大田原市では中学校区で学校運営協議会を設置し連携していません。地域や家庭教育の支援については、すべての中学校区ではありませんが、話し合ったことを「コミュニティスクール便り」として地域に発信しているところもあります。十分ではありませんので、学校運営協議会で熟議し家庭教育の支援についてもどのようなことができるか深掘していかなければいけないと考えています。

○委員（川上聖子君）

BCPは去年の段階で厚生労働省からたたき台が示され、各事業所では一年かけて作りました。7年度の計画に盛り込むと言いましても、すぐに作れるものではないため、学校が疲弊しないよう少しずつ計画的に準備を進めていただければと思います。
コミュニティスクールについては了解しました。

○教育長（篠山 充君）

ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第6号 令和6年度大田原市教育行政基本方針について につきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（篠山 充君）

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
次に、日程第3 議案第7号 令和6年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認について を議題といたします。
詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○学校教育課長（小室和徳君）

（説明を行う）

○教育長（篠山 充君）

説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（森 泉君）

湯津上中が「ステップアップ中学体育」を、若草中が「中学生生活と進路」を使用しない、とのことですが理由は把握されていますか。

○学校教育課長（小室和徳君）

湯津上中については、実技の部分について代替となるメディアもありそちらを使用すると聞いております。若草中につきましては、校内の教育計画などを活用して学級活動を行うため不要である、と聞いております。

○委員（森 泉君）

体育実技については、動画をほかで探して活用するため今回の図書は使用しない、ということよろしいでしょうか。

○学校教育課長（小室和徳君）

はい。

- 教育長（篠山 充君） 必ずしも使用しなければならないものではなく、学校で使用したい場合は申請して使用するものになります。
- 委員（川上聖子君） 私も体育の実技については動画で十分、と思いながら教科書を見ていました。
- 委員（渡邊英憲君） デジタル教科書ができた場合、教科書会社が提供したものでないデジタルコンテンツをインストールして使用する場合は市教委の許可が必要ということになるのでしょうか。
- 学校教育課長（小室和徳君） 問題集やドリルについては許可は不要で、教科書の代替となるような教材の場合は許可が必要となります。
- 教育長（篠山 充君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第7号 令和6年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認について につきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
次に、日程第4 議案第8号 令和6年度県費負担教職員人事異動の内申について を議題といたします。
詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。
- 学校教育課長（小室和徳君） （説明を行う）
- 学校教育課（平山管理主事） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（川上聖子君） 定年が今回は61歳、来年は62歳となりますが、60歳で校長職を退くことについては今後も同様ということでしょうか。
- 教育長（篠山 充君） 栃木県の制度では役職定年は60歳ということになっております。他県では再任用校長という職を作っているところもあり、今後そのような制度になる可能性も考えられます。
- 学校教育課（平山管理主事） 定年は段階的に65歳まで延長となりますが、60歳で役職を終えた方が一般の教員として65歳まで働くことになるので、校長先生だった方が次の年は授業を行ったり担任を持ったりといったこともあり得ます。
- 委員（川上聖子君） 60歳まで校長先生で、一般の教員に戻っての5年間はちょっともったいないような気がします。給与の問題がある場合は配慮も必要と思います。
- 委員（渡邊英憲君） 様々な意見もあると思いますが、個人的には60歳になったらまた担任に戻るというやり方は明確で良いと思います。県庁の人事などを見ても、分かりにくくなっていると思います。

○教育長（篠山 充君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第8号 令和6年度県費負担教職員人事異動の内申について
につきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○委員（深澤道昭君） （侍塚古墳の樹木の伐採について）

○学校教育課長（小室和徳君） （いじめ重大事態調査報告の進捗状況について）

（小中学校卒業式について）

○教育総務課総務係長（遠山 多恵君） （令和6年度大田原市教育委員会年間予定表について）

○教育長（篠山 充君） それでは、以上をもちまして令和6年第3回大田原市教育委員会
定例会の会議を閉会いたします。
お疲れ様でした。

閉会：午後4時53分

この会議録は、令和6年3月8日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和6年3月26日

教育長

委員

委員

委員

委員

委 員

調製者